

NPO法人空港に於けるRFID技術普及促進連絡会
NPO Airport RFID Technology Alliance (ARTA)

平成26年度 通期事業報告
(概要版)

平成27年5月

ARTA 事務局

目 次

1. 一般報告

- (1) 会員の状況
- (2) 役員等
- (3) 会の運営

2. 活動報告

- (1) IATA 対応
- (2) NAA 高信頼性型 BHS の調査検討
- (3) NAA 旅客動態調査 H26(提案のみ)
- (4) 月刊自動認識_寄稿
- (5) HPBT ケース試作公募
- (6) 国土交通省対応
- (7) その他

3. 平成26年度収支報告(H26.4—H27.3)

添付資料（詳細版参照）

- (1) 会員リスト（H27.3.31 版）
- (2) 第4回通常総会議事録
- (3) IATA 第29回 BWG 報告書
- (4) IATAEBT-SWG ワシントン DC 会議報告書
- (5) IATA 第30回 BWG 報告書
- (6) IATA StB newsletter (StB-White-Paper-2014)
- (7) NAA 高信頼性型 BHS の調査検討 報告書目次
- (8) NAA 旅客動態調査 H26(提案のみ) 提案書
- (9) 月刊自動認識_掲載原稿
- (10) HPBT ケース試作公募資料
- (11) 国土交通省対応関連資料
- (12) 平成26年度収支報告書(H26.4—H27.3)

1. 一般報告

(1) 会員の状況 (会員リスト: 詳細版添付資料(1))

会員数	平成27年3月31日現在
	団体会員 10社
	個人会員 1名
	特別会員 1社
団体会員	(会員リスト記載順)
	(株)エージーピー
	(株)デンソーウェーブ
	トッパンフォームズ(株)
	トーヨーカネツソリューションズ(株)
	日本信号(株)
	マイティカード(株)
	川崎重工業(株)
	SG ホールディングス(株)
	三機工業(株)
	凸版印刷(株)
個人会員	(敬称略)
	波多野 啓介
特別会員	
	埼玉大学 長谷川・間邊研究室

(2) 役員等

会長	福田 朗	株式会社エージーピー
副会長	水野 一男	株式会社デンソーウェーブ
理事	木口 幹雄	マイティカード株式会社
監査	小澤 昭夫	トーヨーカネツソリューションズ株式会社
顧問	長谷川 孝明	埼玉大学

(3) 会の運営

以下の通常総会を開催し、平成25年度事業報告、平成26年度活動内容等について協議を行った。

・平成26年5月21日 第4回通常総会(議事録: 詳細版添付資料(2))

2. 活動報告

(1) IATA 対応

①第29回 Baggage Working Group 会議（報告書:詳細版添付資料(3)）

平成26年4月7日～9日に、サンフランシスコ国際空港内で開催された IATA 第29回 BWG 会議に波多野様、凸版印刷田中様及びデンソーウェーブ高井様が参加した。波多野様に中部空港でのRFID利用実証実験の報告プレゼンを、凸版印刷田中様より EBT に関するプレゼン及び試作品によるデモを実施いただいた。また、EBT 等最新動向について情報収集をいただいた。

平成26年5月21日に報告会を開催した。

②EBT SWG ワシントン DC 会議(報告書:詳細版添付資料(4))

平成26年7月28日～29日に、ワシントン DC の A4A(Airlines for America)事務所にて開催された IATA EBT SWG 会議に凸版印刷田中様、デンソーウェーブ高井様及び日本航空中島様が参加した。EBT の RP 規格案に対し、日本でも円滑に使用できるよう、通信仕様を中心に意見具申を行っていただいた。

平成26年9月4日に報告会を開催した。

③第30回 Baggage Working Group 会議(議事録:詳細版添付資料(5))

平成26年10月27日～30日に、IATA 第30回 BWG 会議が東京(JAL 本社会議室及びホール)で開催された。

JAL がホスト役を務め、NAA 及び ARTA にて全面サポートし対応した。

BWG における日本のプレゼンスを高めることができたと思われる。

詳細は、詳細版添付資料(5)参照。

④IATA Passenger Services Conference Resolutions Manual 購入

IATA Passenger Services Conference Resolutions Manual 34版を購入した。
(ARTA 事務所保管)

⑤IATA StB News Letter 配信 (StB-White-Paper-2014:詳細版添付資料(6))

IATA StB (Simplifing the Buisness) 活動の最新情報共有のため、不定期配信される StB News Letter (May 2014、July 2014、September 2014、November 2014、February 2014、StB-White-Paper-2014) を配信した。

StB-White-Paper-2014 を添付資料(6)に添付する。IATA StB News Letter はデータのみ添付とする。

(2) NAA 高信頼性型 BHS の調査検討（報告書目次:詳細版添付資料(7)）

「高信頼性型 BHS の調査検討」業務を受託し、報告書を取りまとめ提出した。

・発注元 成田国際空港(株)総合安全推進部

・契約履行期間 平成26年7月1日～平成26年9月26日

報告書まとめ:事務局

・契約金額 ￥1,953,720-

・報告書製本 ARTA 事務所保管

(3) NAA 旅客動態調査 H26(提案のみ) (提案資料:詳細版添付資料(8))

NAA の依頼により、「旅客動態調査 H26」の提案を行った。

NAA 側の検討の結果今回は採用には至らなかった。

・提案先 成田国際空港(株)経営計画部

(4) 月刊自動認識_寄稿 (掲載原稿:詳細版添付資料(9))

・日本工業出版(株)月刊自動認識編集部より、ARTA 活動紹介記事掲載の依頼があり対応した(水野副会長寄稿)。

・ARTA 紹介記事が月刊自動認識平成 26 年 11 月号に掲載された。

(5) HPBT ケース試作公募 (公募資料:詳細版添付資料(10))

IATA BWG で規格化が進められている HPBT (Home Print Baggage Tag) のケースについて、材質等の検証を目的とし、ARTA にて試作を行うべく公募を実施した。

- ・佐川ホールディングス(株)(佐川印刷(株))より応募の意向があった。
- ・仕様協議を ARTA 事務局と佐川ホールディングス(株)(佐川印刷(株))にて行い、以下の内容にて試作品の発注を行った。(ARTA 発注書番号 APO-0008)
 - リユースタイプ HPBT ケース:数量 40 個
 - セキュリティタイプ HPBT ケース:数量 10 個
 - 発注額 98,280 円
 - 発注日 平成 27 年 3 月 31 日、納期 平成 27 年 4 月 14 日

(6)国土交通省対応 (関連資料:詳細版添付資料(11))

EBT-J (Electronic Baggage Tag コンソーシアム Japan)の活動を通じ、国土交通省に対し、EBT 及び HPBT などの次世代デバイス活用による航空手荷物の新たな運用モデルについて、東京オリンピックへ向けて実用化すべく、国土交通省管轄下での研究会の立ち上げ及び実証実験の実施をはたらきかけている。

- ・平成 27 年夏をメドに(仮称)航空手荷物新技術利用研究会を立ち上げる方向で調整中。
- ・平成 28 年度で基礎開発・検証、平成 29 年度及び平成 30 年度にて実証実験の実施を想定。
- ・ARTA にて事務局対応を行うことが前提。

(7)その他 (事務局対応)

- ・千葉県 NPO 法人室、県税事務所及び成田市役所へ、平成25年度事業報告書を提出し受理された。
- ・千葉地方法務局本局へ、資産の総額の変更及び役員重任の登記届けを提出し受理された。
- ・県税事務所及び成田市役所へ、平成24年度法人税減免申請を行い受理された。
- ・千葉県 NPO 法人室へ、役員の変更届けを提出し受理された(平成 26 年 11 月)。

3. 平成26年度(H26. 4月ーH27. 3月)収支報告(関連資料:詳細版添付資料(12))

(H27. 3. 31時点)

	合計金額	内 訳		備 考
収 入	6,027,483 円	会費	1,000,000 円	
		銀行利息	1276 円	
		H25 年度繰越金	1,255,156 円	
		その他収入	3,772,200 円	「その他収入内訳」参照
支 出	5,584,933 円	支払手数料	10,044 円	
		通信費	275,703 円	電話、インターネット、郵送等
		保守・修繕費	71,115 円	事務所清掃
		事務用品費	28,624 円	PC 本体購入
		消耗品費	3,784 円	インカートリッジ、コピー用紙
		交通費	0 円	
		雑費	120,601 円	登記証明書発行費、会議飲料代、名刺、IATAマニュアル購入
		その他支払	5,075,062 円	「その他支払内訳」参照
残 額	442,550 円			
買掛金	98,280 円	その他支払	98,280	HPBTケース試作品発注

「その他収入」及び「その他支出」内訳

	合計金額	その他支払内訳		備考
その他収入 内訳	3,772,200 円	NPO 事業収入	18,480 円	環境省 H25 年度報告書サマリーの翻訳(日⇒英)
		NPO 事業収入	1,953,720 円	高信頼性型 BHS の調査検討
		短期借入金	1,800,000 円	
その他支払 内訳	5,075,062 円	BWG29 出張費	656,616 円	3 名分
		EBT-SWG 出張費	617,388 円	2 名分
		NPO 事業支出	50,760 円	高信頼性型 BHS の調査検討 BHS 技術動向等調査作業報告書製本代
		NPO 事業支出	1,083,240 円	高信頼性型 BHS の調査検討 BHS 技術動向等調査作業
		BWG30 対応費	867,058 円	東京開催対応費用一式 ・会議場使用料 ・会議場 Wi-Fiレンタル代 ・会議場用延長ケーブル購入 ・会議場用プリンタ購入 ・WelcomeDinner 費用一式 ・打ち上げ費用
		短期借入金返済	1,800,000 円	

残額 442,550 円は平成 27 年度活動費へ繰越とする。